

第2章 第2期神栖市スポーツ振興基本計画の施策中間評価

1. 第2期神栖市スポーツ振興基本計画（前期計画）の各施策別実施状況

第2期神栖市スポーツ振興基本計画では、5つの「基本目標」に対して、各基本目標を達成するために13の「施策目標」と29の「具合的な取り組み」を設定しました。

ここでは、中間見直し（令和6年度）まで各担当課において取り組んできた「具合的な取り組み」の実施状況や今後の課題について令和5年度実績を基にまとめています。

（1）基本目標1 生涯健康スポーツ活動の推進

◆施策目標1-1 児童・生徒のスポーツ活動の推進

新たに整備された施設を利用した教室や講習会、大会を実施する等、スポーツ活動を推進しています。また中学校部活動においては、今までの部活動支援とともに地域クラブ活動の推進に向けた運営体制の構築等を進めています。今後も、児童・生徒の多様なニーズに応じた効果的な支援が求められます。

具体的な取り組み	施策の実施状況
①スポーツ教室・講習会の開催	○教室・講習会等（神栖市文化・スポーツ振興公社） 事業数：11事業（児童・生徒のみ対象） 参加人数：279人 ○教室・講習会等（かみす防災アリーナ） 子供向け定期教室：41教室 参加人数：8,216人 ○教室・講習会等（はさきマリンプール） 教室プログラム（通年）：26教室 参加人数：104人
②スポーツ大会等の開催	○競技会および大会（神栖市文化・スポーツ振興公社） 8大会実施（児童・生徒のみ対象） 参加人数：1,944人 ○神栖市スポーツレクリエーション祭2023 令和5年9月30日～10月15日、10月29日の17日間開催。 各イベント・体験教室等43事業実施。 参加人数：5,022人（児童・生徒以外含む） ○SOMP0 ボールゲームフェスタ 令和6年2月24日開催 参加人数：250人（保護者含む） ○かみすふれあいランニング大会（親子の部・中学生の部） 参加人数：110人

③中学校部活動等への支援	○各種大会交通費等補助市内8中学校分 ○中学校の部活動における部活動指導員の配置 ・8人の部活動指導員配置を想定 ・5校7人の部活動指導員を配置 ・指導員1人につき年210時間以内の報酬については県・国が1/3ずつ負担。 ○神栖市運動部活動指導者研修の実施 ・令和5年7月10日、8月1日、8月7日の3回実施 ○神栖市地域クラブ活動移行推進計画の策定・推進
--------------	---

◆施策目標1-2 成人のスポーツ活動の推進

大会や競技会、健康教室の実施を通して、成人のスポーツ活動を推進しています。また、神栖市スポーツレクリエーション祭を17日間にわたり開催し、児童・生徒を含む約5,000人が参加しています。参加者の新たなニーズを把握し、実施することが求められています。

具体的な取り組み	施策の実施状況
①スポーツ大会や競技会の開催	○競技会および大会（神栖市文化・スポーツ振興公社） 13大会 実施 参加人数：1,889人 ○競技会および大会（かみす防災アリーナ） 65大会 実施 ○大会等（かみすスポーツクラブ） 21大会実施 参加人数：4,221人 ○神栖市スポーツレクリエーション祭2023 令和5年9月30日～10月15日、10月29日の17日間開催。 各イベント・体験教室等43事業実施 参加人数：5,022人 ○かみすふれあいランニング大会（一般男女） 参加人数：323人
②スポーツ健康教室等の開催	○教室・講習会等（神栖市文化・スポーツ振興公社） 事業数：31事業 参加人数：1,503人 ○教室・講習会等（かみす防災アリーナ） 大人向け定期教室：43教室 参加人数：4,434人 ○教室・講習会等（はさきマリンプール） 教室プログラム（通年）：49教室 参加人数：238人 ○教室・講習会等（かみすスポーツクラブ） 教室プログラム（通年）：523教室 参加人数：7,082人
③運動習慣導入支援の推進	○フレイル予防教室 参加人数：18人 ・脳トレとして、頭混乱ジャンケンや声を出しながら全身を使ったジャンケンを実施。また、トレーニングチューブを使用した運動を実施。ストレッチで全身をほぐしてから、二の腕や肩甲骨まわり、太もも等、部分ごとに筋

	力・柔軟性を高める運動を行った。
④ニュースポーツ等の普及	○神栖市スポーツレクリエーション祭 2023 種目：軽スポーツ体験、かみすワクワク大運動会、 レクリエーションゲーム体験等 令和5年9月30日～10月15日、10月29日 の17日間開催。

◆施策目標1-3 障がいのある人のスポーツ活動の推進

スポーツイベントにおける多様な種目の実施とともに、参画を促進しています。大会の実施にあたり、参加者や参加者を支えるサポーターの拡大に向けた広報活動等の検討が求められます。

具体的な取り組み	施策の実施状況
①スポーツイベントへの支援	○茨城県障害者スポーツ大会 ・令和5年5月14日フライングディスク 参加人数：5人 ・令和5年5月20日陸上競技・卓球 参加人数：1人 ・令和5年5月27日水泳 参加人数：2人 ○鹿行地区身体障害者スポーツ大会（行方市開催）

◆施策目標1-4 高齢者のスポーツ活動の推進

高齢者の生きがいづくりを図る教室・レクリエーション等の開催や活動支援を行っています。近年では、参加者の高齢化や高齢者の意識の変化等により、シニアクラブ数、会員数は減少傾向で、各大会等への参加者数も減少しています。今後は、参加しやすい環境づくりや広報周知への取り組みが求められます。

具体的な取り組み	施策の実施状況
①教室・レクリエーション等の開催	○スポーツ講座等の開催 ・高齢者生きがい講座 講座名：ヨーガ、フラダンス、社交ダンス、太極拳、 ダーツ、健康吹き矢 会場：保健・福祉会館、はさき福祉センター 実施回数：各講座20回 参加人数：312人（神栖）、166人（波崎） ・かみす健康スポーツまつり 開催日：令和5年11月11日 会場：神之池陸上競技場 参加人数：603人 ○【高齢者生きがい対策事業費補助金】 在宅高齢者の生きがいを高め、福祉の増進を図るため、神栖市シニアクラブ連合会が行う生きがい対策事業に対し、

	補助金を交付する。 ・囲碁将棋大会 参加人数：16 人 補助額：9,600 円（基準額 600 円×参加人数） ・シニアクラブ対抗輪投げ大会、歩け歩け大会、 シニアクラブ対抗グラウンド・ゴルフ大会 参加人数：1,022 人 補助額：各 100,000 円（基準額 100,000 円） ・芸能発表及び作品展 参加人数：417 人 補助額：708,000 円（基準額 800,000 円。ただし、実績額が 800,000 円未満の場合は、実績額を基準額とみなす。）
--	--

◆施策目標 1－5 スポーツ少年団の育成

指導者の育成に向けた養成講習会の周知を行うとともに、スポーツ少年団活動を推進するための学校体育施設の開放等の支援を行っています。今後も、スポーツ指導者やスポーツ少年団の団員確保に向けた広報活動や財政的支援の継続が求められます。

具体的な取り組み	施策の実施状況
①スポーツ少年団指導者の育成・確保の支援	○スタートコーチ（スポーツ少年団）養成講習会について周知（3～5年に1回開催） ・行方市開催 参加人数：30 人 ・つくば市開催 参加人数：1 人 ・水戸市開催 参加人数：6 人
②スポーツ少年団活動への支援	○スポーツ団体事業費補助金の交付 スポーツ少年団：2,027,000 円 ○学校体育施設の開放

(2) 基本目標2 スポーツ施設の整備・充実

◆施策目標2-1 スポーツ施設の整備・充実

本市のスポーツ中核施設として、はさきマリンスプールが整備されました。また、市内のスポーツ施設の老朽化に伴い、施設改修を進めています。引き続き計画的な改修を進めるとともに施設利用者や市民のニーズを把握し、適切な施設管理・運営の検討が求められます。

具体的な取り組み	施策の実施状況
①スポーツ中核施設の整備・充実	○はさきマリンスプールの新設
②既存スポーツ施設の整備・充実	○既存施設の計画的な改修工事および設計業務 【改修工事】 土合運動広場防球ネット設置工事 土合体育館消火栓ポンプ改修工事 海浜球場トイレ改修工事
③スポーツ活動のための環境の整備	海浜球場駐車場前トイレ改修工事 波崎体育館高圧進相コンデンサ更新工事 土合体育館高圧進相コンデンサ更新工事 土合体育館消火水槽補給水配管修繕工事 【計画】 神栖市海浜運動公園改修基本計画
④スポーツ施設の効果的な運用	○神栖市矢田部サッカー場 指定管理者：神栖市観光協会 利用人数：58,006人 ○かみす防災アリーナ 指定管理者：神栖防災アリーナ PFI 株式会社 利用人数：265,558人 ○はさきマリンスプール 指定管理者：株式会社フクシ・エンタープライズ 利用人数：41,891人 ○その他の市内運動施設 28 施設 指定管理者：(公財)神栖市文化・スポーツ振興公社 利用人数：311,029人(レンタサイクル含む)

◆施策目標 2-2 スポーツ活動の場の提供

学校施設や各地域のコミュニティセンターの利用を周知し、市民のスポーツ活動の場として提供することで、多くの方に実際に利用されています。今後は、施設の老朽化に伴う計画的な改修等の検討が求められます。

具体的な取り組み	施策の実施状況
①学校施設の利用の推進	○学校開放事業 開放学校：22校(小：14、中：8) 利用団体数：117団体 延べ利用者数：49,177人
②身近な施設での場の確保	○市内5館のコミュニティセンター(大野原、うずも、平泉、波崎東、矢田部)で、施設の貸し出しを行っている。また、市ホームページ及びパンフレット等で施設利用に係る周知を実施している。 令和5年度スポーツ関連施設利用件数：7,919件 令和5年度スポーツ関連施設延べ利用者数：67,415人

(3) 基本目標 3 スポーツ推進体制の整備

◆施策目標 3-1 総合型地域スポーツクラブの育成

クラブの運営支援や啓発活動を促進してきました。今後も取り組みを継続して行い、「かみすスポーツクラブ」の活動の充実を図ることが求められます。

具体的な取り組み	施策の実施状況
①「かみすスポーツクラブ」の運営支援	○かみすスポーツクラブの運営に係る財政的支援 ・スポーツ団体事業費補助金の交付 かみすスポーツクラブ：350,000円
②市民への啓発活動の促進	○かみすスポーツクラブでは、毎月会報を発行し、クラブの活動内容やスケジュールを周知し、市ホームページに掲載しています。

◆施策目標3-2 スポーツ指導者の育成・確保

スポーツ活動を支える指導者やボランティアの育成・確保を図るため、研修やイベント等の情報提供を行いました。スポーツの専門知識を持った人材の登録や依頼が少ない状況であるため、登録者と利用者の増加に向けた市民活動人材バンクの周知方法等の検討が求められます。

具体的な取り組み	施策の実施状況
①スポーツ指導者の発掘・育成	○スポーツ推進委員活動 ・総会、協議会等 ・スポーツレクリエーション祭 2023 におけるイベント実施 ・かみす健康スポーツまつり運営支援 ・かみすふれあいランニング大会運営支援 ・全国スポーツ推進委員研究協議会 参加人数：9人
②スポーツ指導者研修の充実	○スタートコーチ(スポーツ少年団)養成講習会について各団体へ周知(3～5年に1回開催) ・行方市開催 参加人数：30人 ・つくば市開催 参加人数：1人 ・水戸市開催 参加人数：6人
③スポーツボランティアの確保と活動の促進	○市民活動支援センターにおいて、市内20箇所の公共施設等に設置する「市民活動情報掲示板」へ、市民活動団体の活動情報を定期的に掲示するほか、市ホームページ、X(旧Twitter)にて情報発信を行った。 ・本市のさまざまな事業等におけるボランティア募集情報のとりまとめを行い、市ホームページに掲載し、市民に対する情報提供を行った。
④スポーツの専門知識を持った人材活用	○市ホームページや、生涯学習情報誌「まなびアイかみす」へ市民活動人材バンクの登録者情報を掲載し、周知を行った。 スポーツの専門知識を持った人材バンク登録団体(者)：5団体(人) 令和5年度依頼件数：2件(スポーツ吹矢・エアロビクス)

◆施策目標3-3 スポーツ関係団体との連携強化

地域プロスポーツチームとの協定締結や市内での試合開催等、スポーツ関係団体との連携を強化してきました。引き続き市民のスポーツへの関心を高め、スポーツ振興や地域活性化につながる取り組みが求められます。

具体的な取り組み	施策の実施状況
①スポーツ団体への支援	○スポーツ団体への補助金交付 スポーツ協会：4,161,000円 スポーツ少年団：2,027,000円 かみすスポーツクラブ：350,000円
②鹿島アントラーズ、茨城ロボッツ及び茨城アストロプラネッツと	○マザータウン協定を締結している茨城ロボッツの公式戦を市内で開催

の連携	来場者へ神栖市観光パンフレット等を配布 ・茨城ロボッツ神栖開催試合 開催日：令和6年1月27日 来場者数：3,156人 1月28日 来場者数：3,188人
	○鹿島アントラーズとの連携 ・ホームタウンデイズ「神栖の日」の実施 ・国立競技場で行われた鹿島アントラーズホームゲームにてホームタウンPRブースを出展（アントラーズホームタウン協議会） ・小学校招待観戦 ・本山氏引退試合でのPR活動
	○茨城アストロプラネッツとの連携 開催日：令和5年7月16日 栃木ゴールデンブレーブス戦（牛久運動公園野球場）に神栖市に在住・在勤・在学している方を対象に無料招待実施。

◆施策目標3-4 スポーツに関する情報体制の充実

スポーツ情報を様々な媒体により発信しています。情報発信の内容や手段、タイミングの検討が求められています。

具体的な取り組み	施策の実施状況
①スポーツ情報の効果的な提供	○広報紙・市ホームページ・メルマガ・SNSを活用し、情報提供を行った。
	○イベントや大会等の他、スポーツ推進に関する事業について、広報紙や市ホームページ等を活用し、情報提供を行っている。
	○生涯学習情報誌「まなびアイかみす」や広報紙においてスポーツ情報を市民に提供している。

（4）基本目標4 競技力向上対策の推進

◆施策目標4-1 競技力向上のための支援体制の充実

競技力の向上に向けて、引き続き財政的支援を図り、スポーツ環境の整備に取り組んできています。

具体的な取り組み	施策の実施状況
①競技力向上の支援	○スポーツ大会出場報奨金 交付件数：125件 交付人数：206人

(5) 基本目標5 スポーツによるまちの活力づくりの推進

◆施策目標5-1 地域経済を潤すスポーツイベント事業等の促進

地域のスポーツ活動を積極的に周知するとともに、プロスポーツの試合開催や大会誘致等に取り組み、スポーツツーリズムの強化を図っています。今後も取り組みを継続するとともに、スポーツ合宿地としての知名度向上を通じた、スポーツ振興や地域活性化が求められます。

具体的な取り組み	施策の実施状況
①スポーツイベント事業等の支援	○「文化・スポーツニュース」(年4回発行)で広報 ○スポーツボランティア登録者数:12人 ○プロスポーツの試合開催 開催日:令和6年月27日・28日 茨城ロボッツ対広島ドラゴンフライズをかみす防災アリーナで開催
②スポーツ合宿等の情報発信の強化(スポーツツーリズムの推進)	○スポーツ合宿及び大会誘致 ・合宿:19件(2,000泊) ・大会:32件(8,000泊) ○インバウンドスポーツ合宿及び大会誘致 ・合宿:3件(1,700泊) ○市ホームページの充実 ○インフルエンサーのYouTubeチャンネルを活用したPR ○競技団体、旅行代理店等のスポーツ大会主催者へのプロモーション ○インターネット及びスポーツマガジンを活用した広告 ○スポーツツーリズムEXPO出展 ○スポーツツーリズム推進協議会 ○トップスポーツ合宿及び新規大会開催に係る助成

